



株式会社 **ジェーシー・コムサ**

決算説明資料【2010年3月期】

<http://www.jc-comsa.co.jp>

本資料に記載された意見や予測などは資料作成時点での弊社の判断であり、その情報の正確性を保証するものではありません。様々な要因の変化により、実際の業績や結果とは大きく異なる可能性があることをご承知おきください。

株式コード：2876



目次

頁 . 業績動向について

- 4 連結損益計算書
- 5 セグメント別実績
- 6 連結貸借対照表
- 7 キャッシュ・フロー推移
- 9 外食事業 主要ブランド別業績
- 10 外食事業 宅配部門業績

頁 . 今期の見通しについて

- 12 2011年3月期の見通し
- 13 セグメント別主要施策
- 14 配当政策について

頁 . 会社概要と経営戦略

- 16 会社概要
- 17 沿革
- 18 ジェーシー・コムサグループ概要
- 19 ジェーシー・コムサの基本方針
- 20 生活のあらゆる場面で食の楽しさをご提供

頁 . 事業別企業紹介

- 22 食料品事業の主要商品について
- 23 食料品事業 小麦ごはんキャンペーン
- 24 外食事業のブランド展開について
- 26 新店情報

頁 . CSR活動について

- 30 ジェーシー・コムサグループの社会貢献活動
- 31 2010年度のほのぼの運動
- 32 株価・出来高の推移



業績動向について



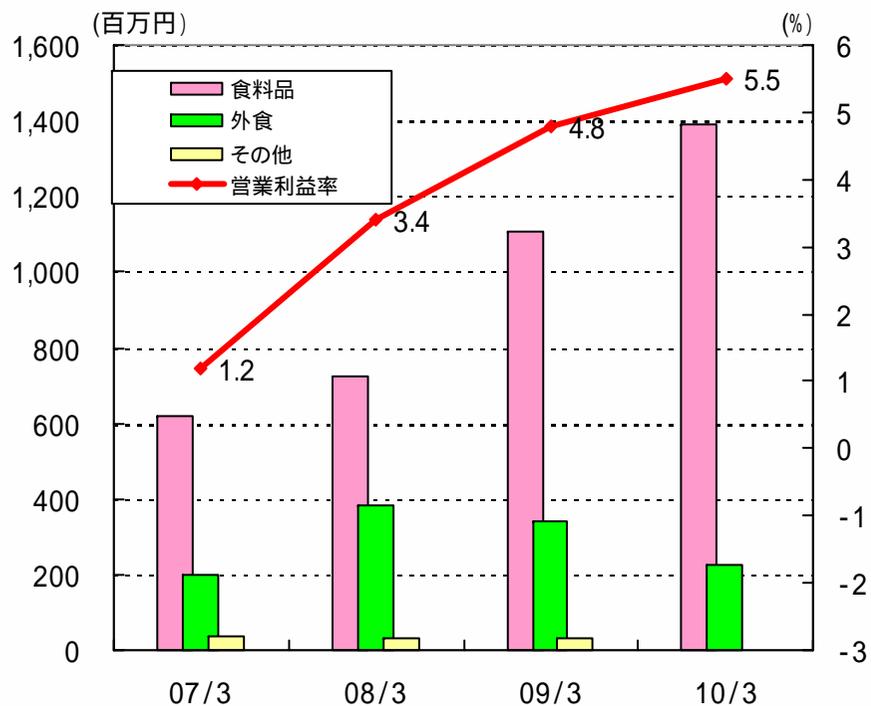
2010年3月期 連結損益計算書

	2009/3	構成比	2010/3	構成比	増減額	前期比(%)
売上高	16,150	100.0%	17,174	100.0%	1,024	106.3%
売上総利益	6,939	43.0%	8,055	46.9%	1,116	116.1%
販管費	6,162	38.2%	7,102	41.4%	940	115.3%
営業利益	776	4.8%	952	5.5%	176	122.7%
営業外収益	35	0.2%	44	0.3%	9	125.7%
営業外費用	220	1.4%	125	0.7%	95	56.8%
経常利益	591	3.7%	872	5.1%	591	147.5%
特別利益	27	0.2%	6	0%	21	22.2%
特別損失	98	0.6%	77	0.4%	21	78.6%
税金等調整前四半期純利益	520	3.2%	801	4.7%	281	154.0%
当期純利益	332	2.1%	373	2.2%	41	112.3%
1株当たり純利益(円)	41.72	-	46.99	-	5.27	112.6%
減価償却費	416	2.6%	360	2.1%	56	86.5%

- ✓ 売上高は宅配部門(上海エクスプレス・NY・NY)のM&Aにより前年比約6%増。
- ✓ 販売製商品ポートフォリオの見直しにより営業利益率は大きく向上。

2010年3月期 セグメント別実績

	2009/3			2010/3		
	売上高	営業利益	利益率	売上高	営業利益	利益率
食料品	9,550	1,105	11.6%	9,324	1,388	14.9%
外食	6,450	343	5.3%	7,850	227	2.9%
その他	148	29	19.6%	-	-	-
消去又は全社	-	701	-	-	663	-
合計	16,150	776	4.8%	17,174	952	5.5%



- ✓ 食料品事業はエスニックブレッドを中心とするブランド戦略および利益重視の営業政策により売上高は微減になるも営業利益は前連結会計年度比25.6%増となる。
- ✓ 外食事業(含む宅配部門)は不採算店舗の整理を進め、オペレーションの向上を図り、売上高は宅配部門が新たに加わった結果、前連結会計年度比21.7%増、営業利益は同38.8%減となる。

2010年3月期 連結貸借対照表

(百万円)

	2009/3	構成比	2010/3	構成比	増減
流動資産	4,558	50.4%	4,462	52.4%	96
現金預金	1,909	21.1%	1,845	21.7%	64
売上債権	1,814	20.0%	1,779	20.9%	35
棚卸資産	598	6.6%	625	7.3%	27
固定資産	4,480	49.6%	4,049	47.6%	431
繰延資産	-	-	-	-	-
資産合計	9,038	100.0%	8,512	100.0%	526
流動負債	4,471	49.5%	3,741	44.0%	730
固定負債	2,409	26.6%	2,303	27.0%	106
負債合計	6,881	76.1%	6,044	71.0%	837
純資産合計	2,156	23.9%	2,467	29.0%	311
負債・純資産合計	9,038	100.0%	8,512	100.0%	526

- ✓ 当連結会計年度末総資産は85億12百万円となり、前期比5億26百万円の減少。これは主に、現金および預金、売掛金、減損損失の計上により固定資産が減少したことによる。
- ✓ 負債合計は60億44百万円となり、前期比8億36百万円の減少。これは主に、買掛金、短期借入金、社債が減少したことによる。
- ✓ 純資産合計は24億67百万円となり、前期比3億10百万円の増加。自己資本比率は29.0%となる。

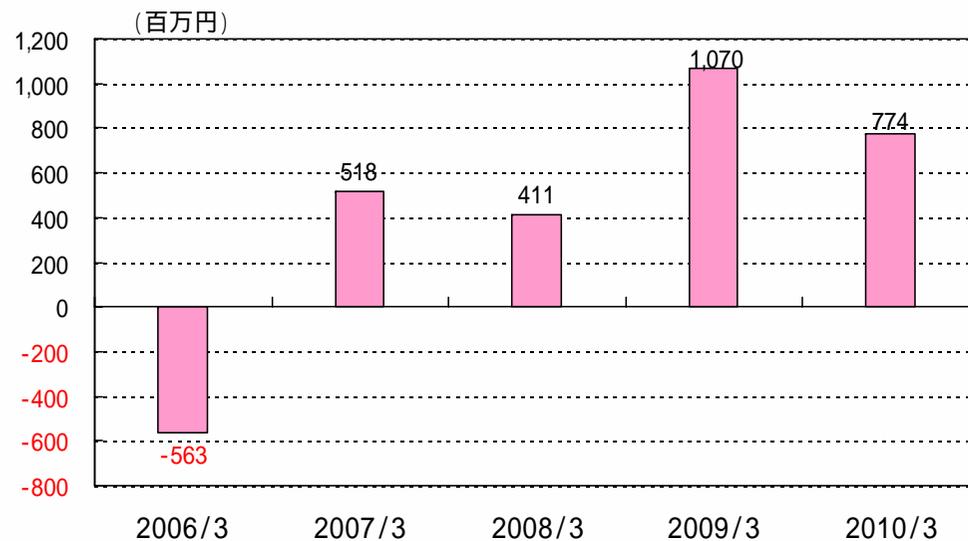
業績動向について

キャッシュ・フロー推移

(百万円)

	2006/3	2007/3	2008/3	2009/3	2010/3
営業キャッシュ・フロー	382	879	396	1,070	743
投資キャッシュ・フロー	945	361	15	0	31
財務キャッシュ・フロー	29	411	298	1,339	838

フリーキャッシュ・フローの推移



主な増減要因

営業CF

- ✓ 当期純利益の増加(+)
- ✓ 減価償却費の減少(+)
- ✓ 法人税等の増加(-)

投資CF

- ✓ 有形固定資産の取得(-)
- ✓ 定期預金の払い戻し(+)

財務CF

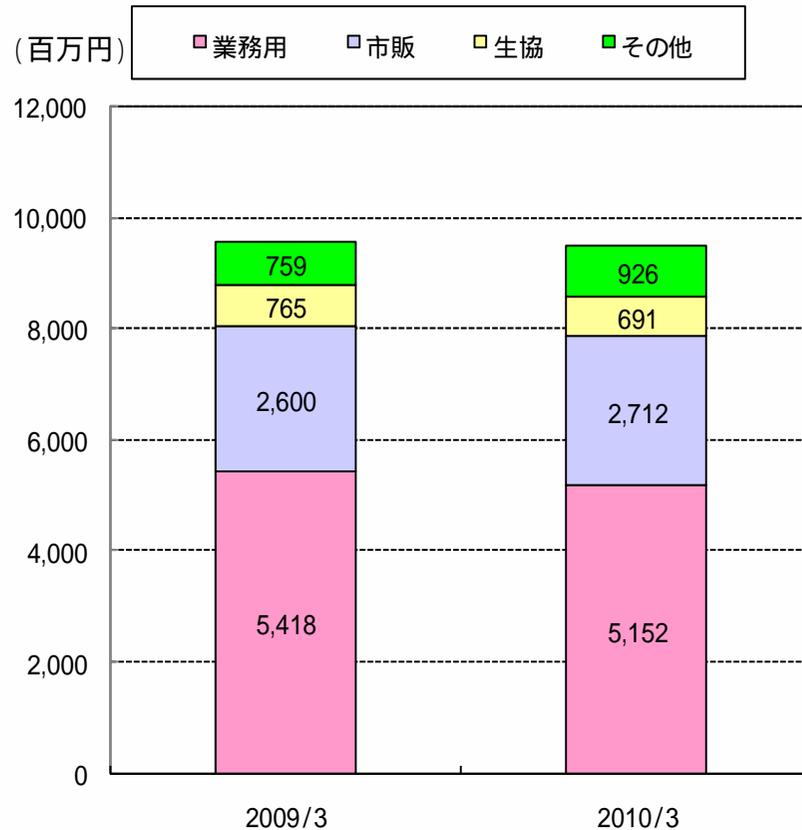
- ✓ 社債の償還(-)

業績動向について

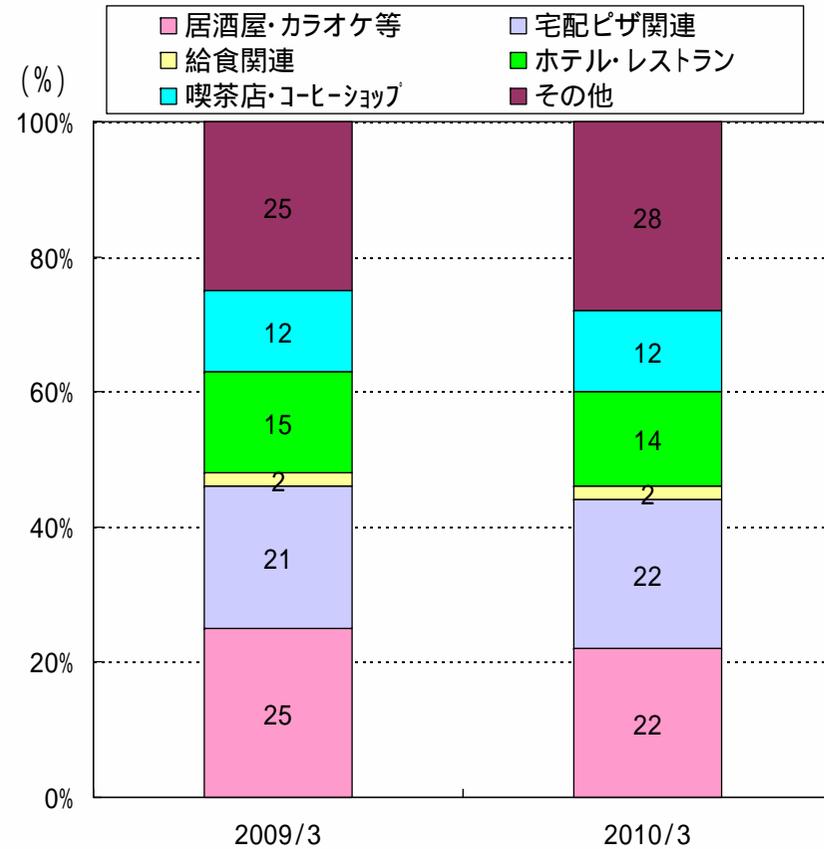


食料品事業 販売先状況

販売先別売上高の推移



業務用の内訳の推移



- ✓ 市販は、店頭『深堀』活動(デモンストレーション販売等)の効果による売上増
- ✓ 業務用は、販売アイテムの見直しの影響による減少
- ✓ スペシャルティブレッド(エスニックブレッド含む)は、業務用の大口アイテムが前年を下回るが学校給食向けが伸びてきている。

業績動向について



2010年3月期 外食事業 主要ブランド別業績

店舗名	2009/3					2010/3				
	一番どり	京鳥	牛傳	燦鶏	鯛焼き	一番どり	京鳥	牛傳	燦鶏	鯛焼き
売上高 (百万円)	1,674	767	99	963	697	1,482	684	91	926	624
店舗数 (店)	42	17	2	11	42	41	18	2	12	46
(__直営) (店)	27	17	2	11	12	26	18	2	12	12
(__FC) (店)	15	0	0	0	30	15	0	0	0	34
(__出店) (店)	0	1	0	2	10	0	1	0	1	9
(__退店) (店)	1	2	0	0	2	1	0	0	0	5
1ヶ月平均 来客数 (人)	100,722	70,647	6,054	48,822	98,624	95,314	63,282	2,964	48,242	92,287
客単価 (円/人)	1,438	1,078	2,701	1,636	589	1,295	900	2,571	1,600	563

ゑびす黄金鯛焼き本舗、おめで鯛焼き本舗、夢ある街のたいやき屋さんを合算
「やくも八景」は燦鶏に含む

出店店舗

京鳥 1店舗
やくも八景1店舗
鯛焼き 9店舗

退店店舗

一番どり 1店舗
鯛焼き 5店舗

業績動向について



2010年3月期 宅配部門業績

宅配洋食は宅配中華に含む
出退店情報は6月現在

店舗名	2009/3			2010/3		
	宅配中華	宅配弁当	宅配寿司	宅配中華	宅配弁当	宅配寿司
売上高 (百万円)	1,074	591	676	1,097	540	552
店舗数 (店)	20	5	9	20	6	8
(__直営) (店)	15	5	9	16	6	8
(__FC) (店)	5	0	0	4	0	0
(__出店) (店)	-	0	0	2	1	2
(__退店) (店)	2	0	0	1	0	3
注文件数合計 (件)	422,566	70,978	117,085	434,445	67,634	86,510
注文単価 (円/人)	2,543	8,322	5,779	2,528	7,988	6,385

出店店舗 (2010年6月現在)

宅配寿司元住吉店
 宅配中華初台店
 宅配中華東十条店(FCから直営化)
 宅配弁当大崎店
 宅配寿司大崎店

退店店舗 (2010年6月現在)

宅配寿司用賀店
 宅配中華代々木上原店
 宅配寿司品川店
 宅配寿司目黒店



今期の見通しについて



. 今期見通しについて

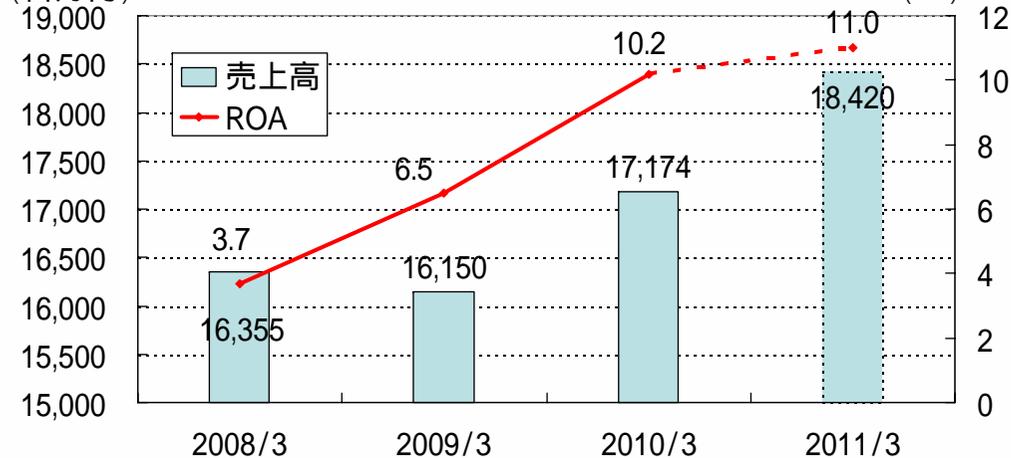
2011年3月期の見通し

(百万円)

	2010/3	構成比	2011/3 期初計画値	構成比	前期比(%)
売上高	17,174	100.0%	18,420	100.0%	105.3%
営業利益	952	5.5%	630	3.4%	90.2%
経常利益	872	5.1%	630	3.4%	101.5%
当期純利益	373	2.2%	310	1.7%	75.3%
設備投資	222	1.3%		%	43.8%
減価償却費	360	2.1%		%	97.5%
1株当たり利益(円)	46.99	-	38.96	-	-

売上高

(百万円)



ROA

(%)

- ✓ 景気減速及び個人消費の落ち込みの影響を受け、厳しい事業環境が想定されるものの、食料品事業部、外食事業部共に増収を確保する見込み。
- ✓ 前期はROA(総資産経常利益率)の目標値7%を大きく上回った。今期は、前期に引き続き、収益性・効率性・安全性のバランスを考慮しつつ、ROA11%を目指す。

セグメント別主要施策

「食品市場における当社グループの地位を確固たるものに」

食料品事業



- ✓ 「食の安全・安心」を柱としつつ、高品質ブランドの浸透による顧客基盤の拡大を図る
- ✓ 営業力・販売力の更なる強化(量販店中心に深堀活動)を図り、新規顧客の取り込みに注力
- ✓ 不採算品目の絞込みと物流改革による利益率の向上
- ✓ エスニックブレッドを“小麦ごはん”と位置づけたマーケティングと販売チャネルの多様化
- ✓ ベーシックピザの拡販による利益の増大を図る

外食事業



- ✓ 「素材へのこだわり」「手作り志向」「ほんものの美味しさ」「おもてなしの心」の基本コンセプトの追求
- ✓ 出店政策として、箱モノ投資は極力抑制、あらゆる売場機会を低投資と柔軟なオペレーション発想で確保
- ✓ 立地開発能力のある有力フランチャイジーの発掘
- ✓ 宅配部門はコールセンターシステムや、自社WEBサイトを活用した他社と差別化されたビジネスモデルによる収益力強化

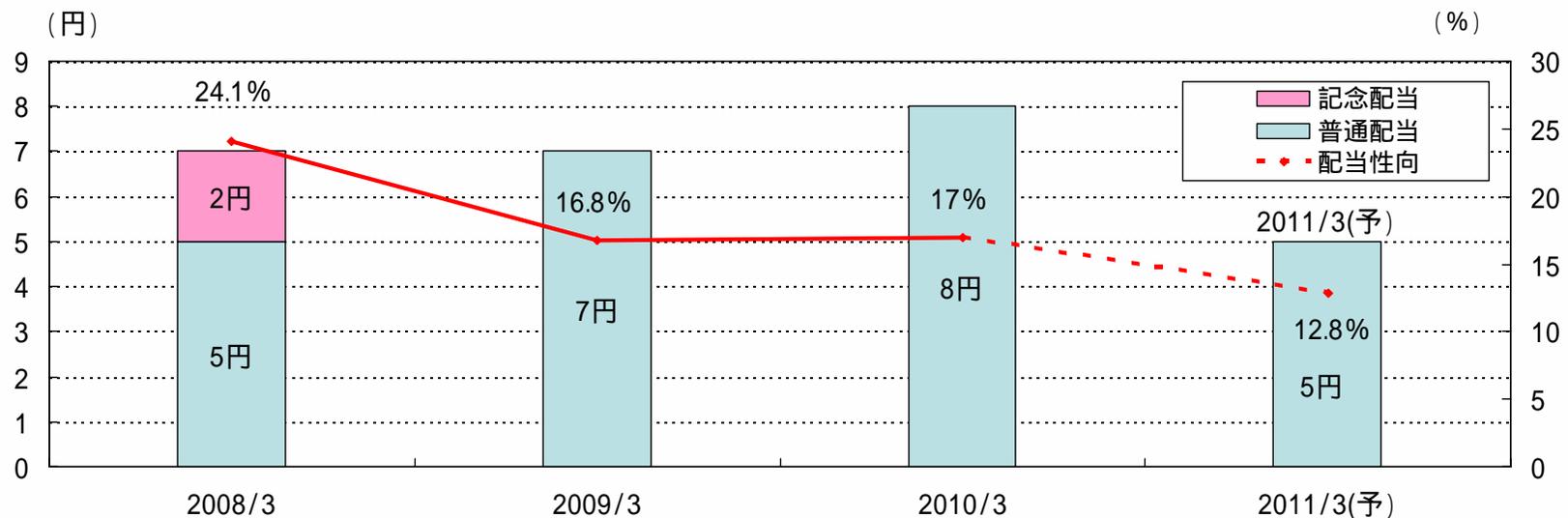
. 今期見通しについて

配当政策について

- ✓ 2010年3月期は通期業績が予想値を上回る結果となった事から3円増配の8円。
- ✓ 2011年3月期は財務体質の強化を見据え5円を予定しているものの、今後の情勢を考慮し機動的に対応。
- ✓ 配当政策に関する基本方針

株主の皆様に対する利益配分を経営の最重要課題の一つであると認識しております。業績の反映及び今後の事業計画、財務状況等を総合的に勘案したうえで実施することを基本方針としておりますが、今後予想される経営環境の変化に対応すべく、将来の事業展開と経営体質の強化のため必要な内部留保を確保しつつ、業績に裏付けされた利益還元を行ってまいります。

配当の推移



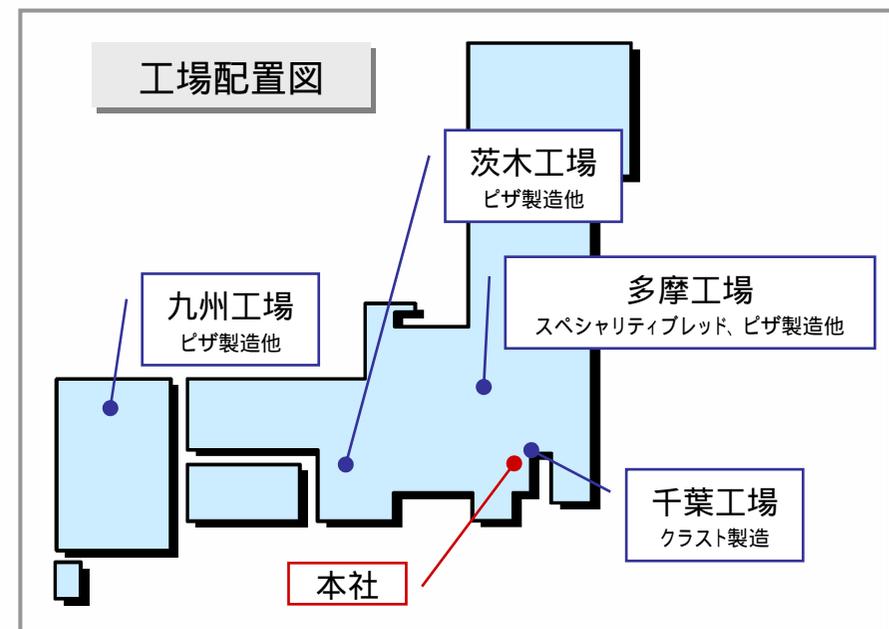


・会社概要と経営戦略



会社概要

- 社名 株式会社ジェーシー・コムサ
- 本社 東京都渋谷区恵比寿南1-15-1 JT恵比寿南ビル
- 設立 1964年(昭和39年)11月19日
- 資本金 8億2,381万円
- 売上高 171億74百万円(2010年3月期)
- 発行済株式数 8,477,890株
- 従業員数 社員215名 パートナー519名
(グループ全体1,278名)
- 事業内容 食料品の製造・加工及び販売、外食産業、その他
- 自社工場 多摩工場(東京都稲城市)
千葉工場(千葉県成田市)
茨木工場(大阪府茨木市)
九州工場(福岡県古賀市)
- 子(孫)会社 株式会社ファンシーコーポレーション
株式会社ベネフィットデリバリー
株式会社ビーデリサービス
- 関連会社 株式会社ポポラマーマ
(2010年3月現在)



. 会社概要と経営戦略

沿革

(株)ジェーシー・フーズネット

- 1964 (株)ジェーアンドシーカンパニー設立
米国から冷凍ピザ輸入販売を開始
- 1965 目黒工場建設 ピザ自社製造を開始
- 1969 九州工場建設 ピザの全国販売開始
- 1981 (株)ジェーシー・フーズに商号変更
- 1982 東京工場建設 ピザの量産体制を確立
- 1985 宅配ピザ「ドミノピザ」に食材供給開始
(株)ジェー・シー・シー設立(三菱商事(株)との合併)
チーズの加工製造を開始
- 1993 日本証券業協会に店頭登録銘柄として登録
- 1996 デルソーレブランドで販売開始
- 1997 多摩工場新設

(株)コムサネット

- 1980 日本ケンタッキー・フライド・チキン(株)(略KFCJ)
が(株)インターナショナル・プロセス・フーズを設立
KFCJ向けスモークチキン製造受託開始
KFCJ直営店「京鳥」1号店「下高井戸店」開店
- 1988 KFCJから「京鳥」の営業譲渡
外食事業を開始
- 1993 新規事業串焼き処「一番どり」1号店を「新小岩駅前
店」に開店

(株)ジェーシー・コムサ

- 2003 (株)ジェーシー・フーズネットと(株)コムサネット合併、
(株)ジェーシー・コムサ設立
(株)ファンシーコーポレーションを子会社化
- 2004 「ISO9001:2000」の認証を登録
日本証券業協会への店頭登録を取消し、ジャスダック証券取引所に上場
- 2005 多摩工場スペシャルティブレッド(エスニックブレッドを含む)用新ライン増設
- 2006 (株)ファンシーコーポレーションが(株)ほのぼの運動を設立
- 2008 農林水産省主催「第16回優良フードサービス事業者等表彰」大臣賞を受賞
「ハーベスター八雲」開場20周年
- 2009 (株)ビーデリサービス設立
- 2010 新ブランド「やくも八景」コレット・マーレみなとみらい店オープン
事業開発本部設立(海外事業への足場づくり)



食料品事業



外食事業

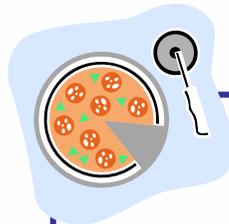
ジェーシー・コムサグループの基本方針

成長型事業ポートフォリオを活かした

新たなビジネスチャンスの追求

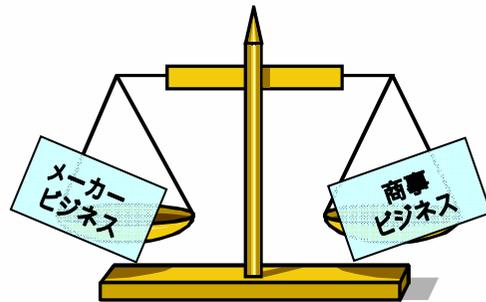
アジアを視野に入れた新たな収益機会の捕捉

各事業の持続的成長を視野に入れた、斬新な施策の実践



食品事業

“小麦ごはん”の浸透による販路拡大
生産/物流/販売の一貫管理体制による業務の効率運営



外食事業

明確なコンセプトによる選別的事業拡大
成功モデルを活かしたFC戦略の強化
宅配事業の収益モデルの確立



生活のあらゆる場面で食の楽しさをご提供！

食料品事業

ご家庭で



外食事業

外出先で



宅配事業

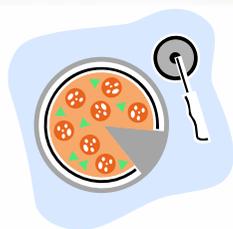


職場で



、事業別企業紹介

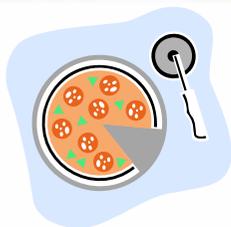




食品事業の主要商品について(市販商品)



当社の商品は、「デルソーレ」ブランドで百貨店、大手スーパーなどの店頭で並んでいます。手作り感のある商品を数多く取り揃えております。



食品事業 “小麦ごはん”キャンペーン

ピザを含むエスニックブレッド全般を“小麦ごはん”とし、つつむ、はさむ、まく、のせる…

といった簡単クッキングの提案でプロモーション展開をしています。

はさむ

つつむ

まく

のせる

つける

ぬる

デリシ-レ

“小麦ごはん”

で食をもっとおいしく!

いろいろな具材を「つつんで」「はさんで」「まいて」「のせる」「つけて」「ぬって」一食べ方自由。
「おいしいパンで楽しく簡単クッキング!」

株式会社 ジェーシー・コムサ





外食事業のブランド展開について

「串焼処 一番どり」(ジェーシー・コムサ)



素材の持ち味を活かしきる天然塩や有機丸大豆醤油など、全ての食材をプロの目で吟味。串焼きをはじめとした定番メニューはもちろん、和の食材を巧みに使い、季節ごとに旬の味とお酒を楽しめるように提案しています。

「郷どり 燦鶏」(ファンシー・コーポレーション)



新感覚の和み空間は、黒を基調とした大人のための隠れ家風ダイニング。JAS認定地鶏の「阿波尾鶏」のおいしさを十分に引き出した串焼きと鶏料理の数々と旬の逸品料理を堪能できます。

「京鳥」(ジェーシー・コムサ)



ハーブで育てられた国内産の厳選されたひなどり、ひとつひとつ吟味された季節の野菜を丹精こめた天然塩と秘伝のタレで焼き上げました。全国の有名百貨店で取扱っており、串焼きの旨みをご家庭やパーティでご賞味いただけます。

「牛傳」(ジェーシー・コムサ)



真に美味なる料理は健康をになう食材から。牛傳ではこの基本に徹底してこだわりました。茶室を思わせる和み空間で大切な人と過ごすつろぎの大人の時間。指定生産者が育てた山形牛を中心とした国内黒毛和牛種を中心に、全てをプロが吟味した逸品です。

事業別企業紹介



外食事業のブランド展開について

「ハーベスター八雲」(ジェーシー・コムサ)



豊かな自然がいきづく農業と漁業の町、北海道八雲町。この豊かな大地に「食」の原点を学び、ほんもののおいしさを研究しています。絶景のパノラマレストランでは地元北海道で収穫された新鮮な食材を使い、季節感あふれる料理を提供しています。

「ポポラマーマ」(ファンシー・コーポレーション)



生パスタを中心としたカジュアルレストラン。「高品質でおいしいパスタを安く、早く出す」をコンセプトに、100%デュラムセモリナ粉使用の生麺を採用し、50種類以上のパスタを身近なものとして提供しています。また、ピッツァ、サラダ、アンティパスト、デザート等も充実。

「上海 익스프레스」「ニューヨーク・ニューヨーク」「菱膳」「寿司処 菱膳」(ビーデリサービス)



お客様が健康で豊かな食生活ができるよう、安全な商品・サービスを提供し続けることをモットーに、「美味しさ=満足感」を追求したメニューづくりを行ってまいります。

会議弁当を知り尽くしたメニュー構成で、社内会議、ご商談、大切なお客様のご接待、ご会席等に大好評の宅配弁当。

「産地直送」をモットーに、生産者のはっきりとした新鮮かつ安全な食材のみを使用しています。是非、本物の味をお楽しみください。



新店情報

ディナータイムでは『北海道』を主張した空間が寛ぎの時間を演出します。



やくも八景

当社で運営する「ハーベスター八雲」のある北海道二海郡八雲町。

日本で唯一太平洋と日本海に隣接する町です。

この地の豊富な食材から

『鶏』『牛』『豚』『馬』と

『春・夏・秋・冬』の四季、

『海』と『山』とを

感じて頂ける逸品料理でもてなす…

それがやくも八景





やくも八景

ランチ、カフェタイムでは『やくも町』の自然と素材にこだわった井と【元山さん家のフロート】が大人気！



店舗情報誌『やくも新聞』はメニュー紹介や、豆知識が満載。
「やくも八景」でご覧いただけます。



宅配新店情報

コールセンターを拠点とした新しい宅配ビジネスの成長戦略として今後も積極的に出店を図る。



寿司処 菱膳 大崎店



宅配弁当 菱膳 大崎店



上海エクспレス東十条店





ジェーシー・コムサグループの社会貢献活動

ほのぼの運動とは

- ジェーシー・コムサグループが展開している社会貢献を含むプログラムで、「ほのぼのお好み鯛焼き本舗」の「夢ある街のたいやき屋さん」「おめで鯛焼き本舗」「黄金鯛焼き本舗」の各店舗とほのぼの運動協賛企業により構成され、私たち一人一人が、自分や仲間や社会に対し積極的に働きかけることにより、ほのぼのとした夢ある社会、そして住みやすい環境づくりを実現していく運動です。

ほのぼのお好み鯛焼き本舗:

- 「おめで鯛焼き本舗」28店舗
- 「夢ある街のたいやき屋さん」17店舗
- 「よびす黄金鯛焼き本舗」3店舗



協賛企業:

- ブルドックソース、大東製糖、日東富士製粉、
- アグリシステム、日吉、喜屋草間商店、
- 小学館集英社プロダクション

ほのぼの運動の活動趣意書

- 一、私たちはほのぼのお好み鯛焼き本舗の運営、ほのぼの運動の活動を通じ、地域コミュニティにとって喜びと幸せになることを目指します。
- 一、私たちは地域のホットスペースになる店作りに励み、地域コミュニティと連携し、他人を思いやるほのぼのとした社会環境作りに努めます。
- 一、私たちは売上げの一部を社会還元し、社会貢献を果たすと同時に、加盟するパートナー全員が傍楽(はたらく)よるこびを感じられる新しい価値観の創造を目指します。
- 一、私たちは国産の食材、手作り、本物のものづくりにこだわり、日本の心を伝えていきます。
- 一、私たちは女性の社会進出、シニア世代・ハンディキャップの起業・就業の機会を創出し、ゆとりと生き甲斐のあ自立を応援します。

2010年度のほのぼの運動

加盟している店舗・協賛企業から集められた「ほのぼの基金」は、夢ある社会を実現するための具体的な活動に充てられます。

NPO法人

「エコキャップ推進委員会」「チャイルドライン」
「フローレンス」「子育てアドバイザー協会」
「勇気の翼 インクルージョン2015」
「日本園芸療法研修会」「東京シューレ」「富士山クラブ」
「はっぴいまるまる」「くれぱす」

地域団体

「南第三小学校地域子ども教室・レコパン」
「荒川夢クラブ」「リハビリ舞踊美寿々会」
「大原ミルキーエンジェルス」「ほんよみたい」
「馬三小ミニバスケットクラブ」「茶らら会」
「調布の自然学習ボランティア」「すみれ」「MSP」「ちQ人」
「コミュニティカフェ ゆめたい」「できることからやろう会」
「小金井一小学校図書ボランティア」「てんてこ舞」
「ピオラの会」「知立マジック」「吉良夢うさぎ」
「ハーモニカ愛好会 かきつばた」
「北寄瀬子ども会ソフトボールチーム」

キッズ体験 「子どもたい焼き体験網」 夏休み子どもピザ教室開催

地域コミュニティ強化、子どもたちへの食育活動の一環として、「子どもたい焼き体験」を各店舗で実施、また定期的にピザ教室を実施しています。



ご参考) 株価・出来高の推移



本資料のお取り扱い上のご注意

本資料は当社をご理解いただくために作成されたもので、当社への投資勧誘を目的としておりません。

本資料を作成するに当たっては、正確性を期すために慎重に行っておりますが、完全性を保証するものではありません。本資料中の情報によって生じた障害や損害については、当社は一切責任を負いません。

本資料中の業績予想ならびに将来予測は、本資料作成時点で入手可能な情報に基づき当社が判断したものであり、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。そのため事業環境の変化等の様々な要因により、実際の業績は言及又は記述されている将来見通しとは大きく異なる結果となることをご承知おきください。